

平成26年度 決算報告書

国立大学法人大分大学

(単位：百万円)

区 分	予 算 額	決 算 額	差 額 (決算-予算)	備 考
収入				
運営費交付金	9,547	9,574	26	
施設整備費補助金	1,007	976	△ 31	
船舶建造費補助金	—	—	—	
補助金等収入	688	787	99	(注1)
国立大学財務・経営センター施設費交付金	49	49	—	
自己収入	19,782	20,652	870	
授業料、入学料及び検定料収入	3,249	3,204	△ 44	
附属病院収入	16,304	17,120	817	
財産処分収入	—	16	16	(注2)
雑収入	230	311	81	(注3)
産学連携等研究収入及び寄附金収入等	1,232	1,515	283	(注4)
引当金取崩	310	345	35	(注5)
長期借入金収入	2,693	2,500	△ 192	
貸付回収金	—	—	—	
目的積立金取崩	495	191	△ 304	(注6)
計	35,804	36,592	787	
支出				
業務費	29,208	29,754	545	
教育研究経費	11,327	10,865	△ 461	
診療経費	17,881	18,889	1,007	
施設整備費	3,749	3,525	△ 223	
船舶建造費	—	—	—	
補助金等	688	787	99	(注7)
産学連携等研究経費及び寄附金事業費等	1,232	1,304	73	
貸付金	—	—	—	
長期借入金償還金	927	911	△ 15	
国立大学財務・経営センター施設費納付金	—	7	7	(注8)
計	35,804	36,291	487	
収入-支出	—	300	300	

端数処理の関係で集計額は必ずしも一致しておりません。

なお、予算額は百万円未満の端数を四捨五入、決算額は百万円未満の端数を切捨し表示しております。

○予算と決算の差異について

- (注1) 補助金については、予算段階では予定していなかった大分県等からの補助金の獲得により、予算額に比して決算額が99百万円多額となっております。
- (注2) 財産処分収入については、国際交流会館等の土地の一部を売却したため、予算額に比して決算額が16百万円多額となっております。
- (注3) 雑収入については、保険料収入及び土地売却に伴う補償料収入等により、予算額に比して決算額が81百万円多額となっております。
- (注4) 産学連携等研究収入及び寄附金収入等については、受託研究・受託事業の増加及び寄附金等の獲得に努めたため予算額に比して決算額が283百万円多額となっております。
- (注5) 引当金取崩については、退職給付引当金・賞与引当金を取崩したことにより、予算額に比して決算額が35百万円多額となっております。
- (注6) 目的積立金取崩については、附属病院再整備事業及び福利施設食堂棟新営事業の一部計画の見直しを行ったため、予算額に比して決算額が304百万円少額となっております。
- (注7) (注1)に示した理由により、予算額に比して決算額が99百万円多額となっております。
- (注8) 国立大学財務・経営センター施設費納付金については、国際交流会館の土地の一部を売却したことに伴い、売却額の一部を納付したため、予算額に比して決算額が7百万円多額となっております。